

米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針 (案)

平成 2 2 年 1 1 月

農林水産省

目 次

第 1	米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針	1
第 2	米穀の需給の見通しに関する事項	1
1	平成21/22年の需要実績	1
	(1) 需要実績の対象期間及び対象米穀	
	(2) 算出方法	
	(3) 全国の需要実績	
2	全国の平成22/23年及び平成23/24年の需要見通し	3
3	平成22/23年の需給見通し	4
	(1) 供給量	
	(2) 需要量	
	(3) 平成23年6月末の在庫量	
第 3	米穀の備蓄の目標数量その他米穀の備蓄の運営に関する事項	5
第 4	米穀の輸入数量及びその種類別の数量に関する事項	5
第 5	平成23年産米における都道府県別の生産数量目標（需要量に関する情報）に関する事項	6
	参考統計表	7

【米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針の変更について】

主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）第4条第1項に基づき、平成22年7月30日に策定した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」を、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律施行規則（平成7年農林水産省令第17号）第1条に基づき見直し、同法第4条第6項により変更するものです。

第1 米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針

米穀の需給及び価格の安定を図るため、米穀の需給の適確な見通しを策定し、これに基づき、整合性をもって、米穀の需給の均衡を図るための生産調整の円滑な推進、米穀の供給が不足する事態に備えた備蓄の機動的な運営を行います。

このうち、米穀の生産調整の円滑な推進については、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）の枠組みの下で、農業者・農業者団体・行政が適切に連携して生産数量目標の達成に向けて取り組むとともに、水田の有効活用により自給率向上を図るため、主食用米の需要拡大、米粉用米や飼料用米等の生産・利用の拡大に取り組みます。

また、国が行う備蓄については、米穀の生産量の減少によりその供給が不足する事態に備え、6月末時点での在庫量100万トン程度を現行の適正水準として保有します。

第2 米穀の需給の見通しに関する事項

1 平成21/22年の需要実績

(1) 需要実績の対象期間及び対象米穀

米穀の需要実績については、前年7月から当年6月までの1年間について算出することとしています。

また、需要実績の算定の対象となる米穀は、国内で生産された水稲うるち米及び水稲もち米から、米穀の需給調整実施要領（平成20年1月31日付け19総食第949号農林水産省総合食料局長通知）第3において需給調整の取組として取り扱う米穀等として定める加工用米及び新規需要米（以下「加工用米等」という。）を除いた米穀（以下「主食用米等」という。）としています。

(2) 算出方法

民間流通米の需要実績と政府備蓄米の需要実績を表1の算出方法によりそれぞれ算出し、これらを合算します。民間流通米の需要実績は、政府備蓄米以外の主食用米等の生産量と在庫量の増減を基に算出し、政府備蓄米の需要実績は、政府備蓄米の主食用への販売数量とします。

表1 平成21/22年の需要実績の算出方法

(1) 民間流通米の需要実績 = ② - ①

① 在庫の変動状況（平成22年6月末在庫量 - 平成21年6月末在庫量）

② 平成21年産米生産量

注：1）生産量は、農林水産省大臣官房統計部公表の水稲収穫量から加工用米等の数量及び政府買入数量を控除した数量である。

2）6月末在庫量には、届出事業者が購入した政府備蓄米の在庫量を含むが、(社)米穀安定供給確保支援機構が保有する平成17年産の豊作による過剰米を市場隔離したもの（いわゆる「現物弁済米」）の数量を含まない。

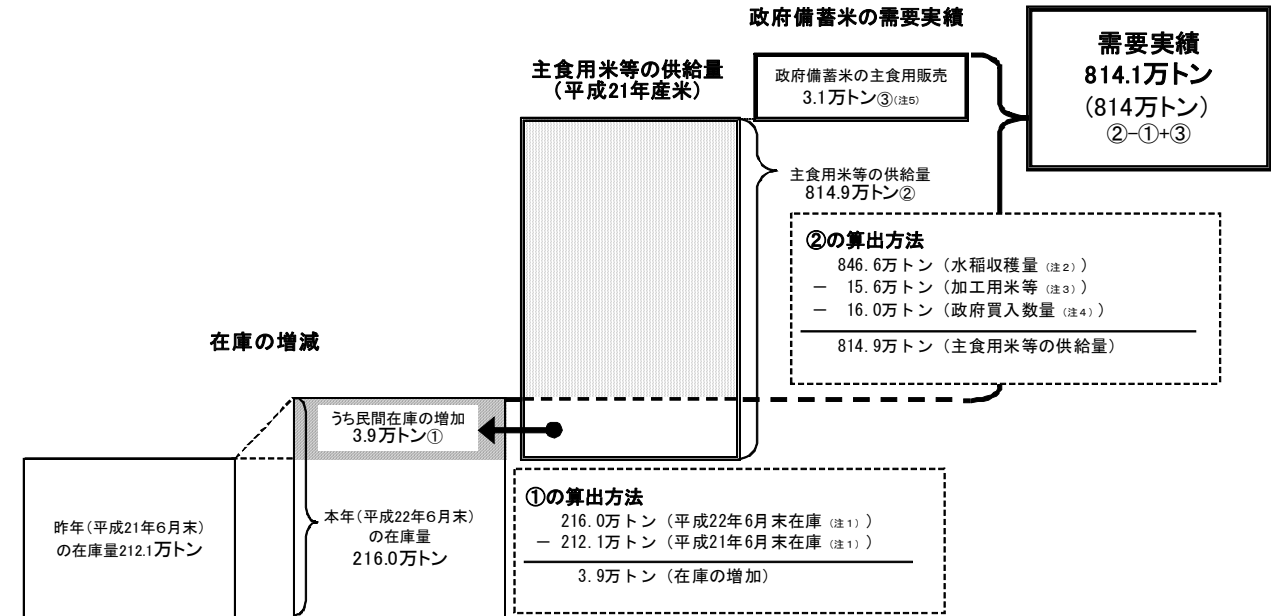
(2) 政府備蓄米の需要実績 = 平成21年7月から平成22年6月までの主食用の販売数量

(3) 需要実績 = (1) + (2)

(3) 全国の需要実績

供給量等を精査の上、前記方法により算出した平成21/22年(21年7月から22年6月までの1年間)の需要実績(確定値)は、図1のとおり814万トンとなります。

図1 平成21/22年の需要実績(確定値)



注1：6月末在庫は、玄米の取扱数量が年間500トン以上の届出事業者の在庫に10a以上の作付生産者の在庫推計値を加えたものである。

注2：水稻収穫量は、21年産米の水稻収穫量(「作物統計」農林水産省大臣官房統計部)である。

注3：加工用米等は、米穀の需給調整実施要領第3において需給調整の取組として取り扱う米穀等として定める加工用米及び新規需要米であって主食用米等へ供給されないことが確認された米穀である。

注4：政府買入数量は、21年産米の政府買入数量である。

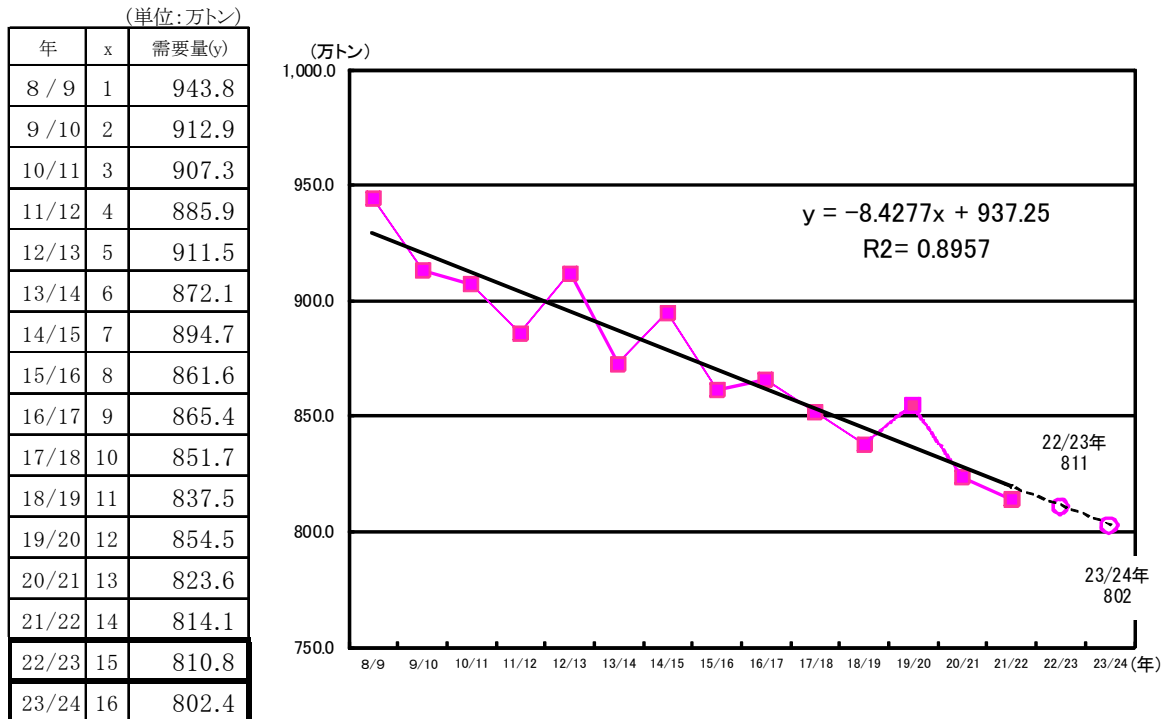
注5：政府備蓄米の主食用販売は、21年7月から22年6月までの政府備蓄米の主食用への販売数量である。

注6：ラウンドの関係で計が一致しない場合がある。

2 全国の平成22/23年及び平成23/24年の需要見通し

平成22/23年（22年7月から23年6月までの1年間）の全国の需要見通しについては、16年7月策定の「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）において最近の米の消費量を踏まえて採用した手法により、8/9年（8年7月から9年6月までの1年間）以降から直近の21/22年までの全国の需要実績を用いてトレンド（回帰式）で算出すると、図2及び表2のとおり811万トンとなります。

図2 平成8/9年～平成21/22年の全国の需要実績を用いた算出方法



なお、22年7月策定の基本指針においては、21/22年の需要量（速報値）が810万トンと推計需要値に比べ8万トン程度下方に乖離した結果、22/23年の推計需要値が21/22年の需要量（速報値）と同水準となり、現在の需要の減少傾向に見合ったものとは言い難かったところです。このため、過去の需要実績の精査を行い、19/20年（19年7月から20年6月までの1年間）の需要の増加は、食料品全般の価格が上昇したという特殊要因による一時的なものと考えられるとして、19/20年の需要実績を除いた8/9年から直近の21/22年までの全国の需要実績を用いて回帰式により算出したところです。

しかしながら、今回、供給量等を精査した結果、21/22年の需要量（確定値）が速報値より4万トン増加し、814万トンで確定したところです。

これをベースに推計した22/23年の需要見通しは、19/20年の需要実績を除かなくとも、21/22年の需要量（確定値）を下回るものとなったことから、22年7月策定の基本指針の算出方法（19/20年の需要実績を除いた8/9年から直近の21/22年までの全国の需要実績を用いて回帰式により算出）にはよらず、従来算出方法（8/9年から直近の21/22年までの全国の需要実績を用いて回帰式により算出）によることとします。

表2 平成22/23年及び平成23/24年の需要見通し

平成22/23年	811万トン
平成23/24年	802万トン

3 平成22/23年の需給見通し

平成22/23年の需給見通しは、表3のとおりです。

(1) 供給量

- ① 平成22年6月末の在庫量（確定値）は、民間流通在庫量及び政府保有在庫量を合わせて314万トンです。
- ② 主食用米等の生産量は、824万トン（22年10月15日現在の22年産米水稻の予想収穫量（主食用））です。
- ③ この結果、22/23年の主食用米等の供給量の合計は、1,138万トンとなります。

(2) 需要量

主食用米等の需要量は、2により算出した811万トンです。

(3) 平成23年6月末の在庫量

平成23年6月末の在庫量は、(1)の供給量及び(2)の需要量から算出して327万トンと見通されます。

表3 平成22/23年の主食用米等の需給見通し

(単位：万トン)

		全体需給	
			※2 うち政府備蓄米
平成22年6月末在庫量	A	314	98
平成22年産主食用米等生産量	B	824	※1 30
平成22/23年主食用米等供給量計	C = A + B	※2 1,138	128
平成22/23年主食用米等需要量	D	811	※1 30
平成23年6月末在庫量	E = C - D	※2 327	98

※1 仮置きした数量である。

※2 今後、備蓄運営方式の見直しがあれば変動する数量である。

第3 米穀の備蓄の目標数量その他米穀の備蓄の運営に関する事項

国が行う備蓄は、米穀の生産量の減少によりその供給が不足する事態に備え、必要な数量の米穀を在庫として保有することとされていることから、6月末時点での在庫量100万トン程度を現行の適正水準として、需給状況を踏まえつつ必要な数量の米穀を保有することとします。

平成22/23年の政府備蓄米については、回転備蓄を前提として備蓄の適正かつ円滑な運営を図る観点から、実際の販売数量が計画を下回るが見込まれた場合、計画と販売見込数量との差について、その相当数量を政府買入数量から減じることとします（備蓄運営ルール）。

この備蓄運営ルールを前提として、政府備蓄米の売買数量については30万トンと仮置きします。

現在の備蓄運営については、需給緩和時に販売抑制を求められるなど、必ずしも原則どおりの備蓄運営が行えず、結果として追加的に財政負担が生じる等の課題もあることを踏まえ、23年度から棚上備蓄方式に移行すべく現在概算要求を行っているところです。

引き続き、適正かつ効率的な備蓄運営のあり方を検討します。

<参考1> 現行の備蓄運営の考え方

- 適正備蓄水準は100万トン程度（6月末）
 - 主食用への販売を行う回転備蓄方式
- （平成13年12月「備蓄運営研究会報告」）

<参考2> 現在概算要求を行っている棚上備蓄の運営の考え方

- 適正備蓄水準は100万トン程度（6月末）
- 国内産米を一定期間（5年間程度）の棚上備蓄（備蓄放出を要する不足時以外は、備蓄後の米穀の仕向け用途は飼料用等の非主食用）
- 播種前契約による買入れ

第4 米穀の輸入数量及びその種類別の数量に関する事項

米穀の輸入予定数量及びその種類別の予定数量については、WTO農業交渉において新たな合意ができるまではアクセス数量は平成12年度の水準が維持されることから、年間77万玄米トンとします。

SBS（売買同時契約）方式による輸入については、予定数量を年間10万トンとします。

第5 平成23年産米における都道府県別の生産数量目標（需要量に関する情報）に関する事項

第2の2のとおり、全国の平成23/24年（23年7月から24年6月までの1年間）の需要見通しは802万トンと想定されますが、近年の需要見通しと需要実績を比較した場合、需給動向による変動幅が生じていることを踏まえ、23/24年の需要見通しから7万トン控除することとし、全国の23年産米の生産数量目標は795万トンと設定します。

また、都道府県別の生産数量目標については、従来から、全国の生産数量目標を基本に各都道府県ごとの過去6年の需要実績中、中庸4年分の平均値のシェアで算出することを基本としており、23年産米についても、この方式により設定します。

参考統計表

参考統計表目次

- 1 1世帯当たりの米の購入数量（二人以上の世帯）・・・・・・・・・・ 7
- 2 平成22年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在）・・・・ 8
- 3 政府及び民間流通における6月末在庫の推移・・・・・・・・・・ 9
- 4 政府備蓄米の在庫の状況（平成22年10月末現在）・・・・・・・・・・ 10
- 5 平成11/12年から平成21/22年までの需要実績・・・・・・・・・・ 11
- 6 ミニマム・アクセス米の販売状況（平成7年4月～平成22年10月末）・・・・ 14

1 1世帯当たりの米の購入数量（二人以上の世帯）

年	月	購入数量(kg)	
			対前年同月比(%)
2008 (平成20)	1	5.16	104.7
	2	5.84	102.1
	3	6.77	106.1
	4	6.48	101.9
	5	6.43	101.9
	6	6.45	103.2
	7	5.80	91.6
	8	6.05	99.5
	9	10.05	98.0
	10	11.21	98.4
	11	9.82	130.9
	12	8.27	106.4
2009 (平成21)	1	5.02	97.3
	2	5.59	95.7
	3	6.34	93.6
	4	6.62	102.2
	5	6.22	96.7
	6	6.06	94.0
	7	6.41	110.5
	8	6.61	109.3
	9	9.75	97.0
	10	11.24	100.3
	11	8.04	81.9
	12	7.15	86.5
2010 (平成22)	1	4.92	98.0
	2	5.60	100.2
	3	6.42	101.3
	4	6.40	96.7
	5	6.33	101.8
	6	6.43	106.1
	7	6.14	95.8
	8	6.24	94.4
	9	8.93	91.6

資料:総務省 家計調査

2 平成22年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在）

全 都 道 府 県	作付面積（子実用）			10a当 たり予 想 収 量 ②	予想収穫量（子実用）			参 考			
	実 数 ①	前年産との比較			実 数 ③=①×②	前年産との比較		主 食 用 作 付 見 込 面 積 ④	予 想 収 穫 量 （ 主 食 用 ） ⑤=②×④	10a当 たり 平 年 収 量 ⑥	作 況 指 数 ⑦=⑤/⑥
		対 差	対 比			対 差	対 比				
	ha	ha	%	kg	t	%	ha	t	kg		
全 国	1 625 000	4 000	100	522	8 478 000	12 000	100	1 580 000	8 239 000	530	98
北 海 道	114 600	200	100	525	601 700	58 300	111	112 400	590 100	535	98
青 森	49 400	300	101	578	285 500	△ 1 200	100	47 100	272 200	580	100
岩 手	56 400	0	100	554	312 500	11 300	104	54 800	303 600	533	104
宮 城	73 400	100	100	545	400 000	12 200	103	71 800	391 300	530	103
秋 田	91 300	1 600	102	535	488 500	△ 20 100	96	82 300	440 300	573	93
山 形	68 200	600	101	596	406 500	5 000	101	65 300	389 200	594	100
福 島	80 600	△ 100	100	553	445 700	9 100	102	79 400	439 100	537	103
茨 城	77 200	200	100	521	402 200	300	100	75 400	392 800	520	100
栃 木	63 900	600	101	535	341 900	△ 1 800	99	61 900	331 200	539	99
群 馬	18 000	△ 200	99	406	73 100	△ 17 900	80	17 300	70 200	494	82
埼 玉	35 700	0	100	426	152 100	△ 25 300	86	35 400	150 800	493	86
千 葉	61 400	△ 600	99	542	332 800	6 100	102	60 800	329 500	533	102
東 京	179	△ 7	96	396	709	△ 44	94	179	709	408	97
神 奈 川	3 220	0	100	479	15 400	△ 600	96	3 220	15 400	490	98
新 潟	117 900	500	100	524	617 800	△ 9 100	99	108 600	569 100	539	97
富 山	39 800	300	101	538	214 100	2 000	101	38 100	205 000	535	101
石 川	26 400	0	100	524	138 300	3 400	103	25 500	133 600	519	101
福 井	26 800	0	100	518	138 800	4 800	104	26 100	135 200	517	100
山 梨	5 290	△ 40	99	528	27 900	△ 100	100	5 260	27 800	547	97
長 野	34 600	0	100	612	211 800	5 900	103	34 000	208 100	623	98
岐 阜	24 900	200	101	475	118 300	4 700	104	24 700	117 300	488	97
静 岡	17 500	△ 200	99	512	89 600	600	101	17 300	88 600	521	98
愛 知	31 000	△ 100	100	497	154 100	△ 1 100	99	30 600	152 100	507	98
三 重	31 000	100	100	500	155 000	6 400	104	30 500	152 500	500	100
滋 賀	33 100	△ 100	100	516	170 800	800	100	32 500	167 700	518	100
京 都	15 800	0	100	504	79 600	2 800	104	15 700	79 100	511	99
大 阪	5 820	△ 20	100	487	28 300	△ 600	98	5 820	28 300	495	98
兵 庫	38 800	100	100	486	188 600	△ 2 200	99	38 100	185 200	504	96
奈 良	9 360	20	100	505	47 300	△ 400	99	9 330	47 100	513	98
和 歌 山	7 620	△ 30	100	491	37 400	△ 200	99	7 620	37 400	495	99
鳥 取	14 200	0	100	507	72 000	3 700	105	14 100	71 500	514	99
島 根	19 400	100	101	482	93 500	△ 1 100	99	19 200	92 500	509	95
岡 山	33 800	100	100	509	172 000	△ 9 000	95	33 400	170 000	526	97
広 島	26 400	400	102	511	134 900	△ 600	100	26 000	132 900	523	98
山 口	23 900	100	100	487	116 400	△ 2 400	98	23 900	116 400	504	97
徳 島	13 500	△ 200	99	471	63 600	△ 900	99	13 500	63 600	474	99
〔 早期栽培	5 190	△ 140	97	453	23 500	△ 900	96	463	98
〔 普通栽培	8 290	△ 120	99	482	40 000	△ 300	99	480	100
香 川	15 300	100	101	502	76 800	1 400	102	15 300	76 800	499	101
愛 媛	15 800	200	101	495	78 200	1 100	101	15 800	78 200	498	99
高 知	13 100	△ 400	97	448	58 700	△ 4 800	92	13 100	58 700	459	98
〔 早期栽培	7 690	△ 330	96	468	36 000	△ 3 400	91	478	98
〔 普通栽培	5 450	△ 70	99	420	22 900	△ 1 300	95	432	97
福 岡	39 400	0	100	486	191 500	△ 5 100	97	39 000	189 500	499	97
佐 賀	27 800	900	103	493	137 100	△ 4 700	97	27 700	136 600	527	94
長 崎	14 000	△ 100	99	449	62 900	△ 4 600	93	13 900	62 400	476	94
熊 本	39 500	△ 200	99	512	202 200	△ 2 300	99	39 100	200 200	515	99
大 分	24 400	△ 400	98	495	120 800	△ 3 700	97	24 300	120 300	503	98
宮 崎	20 100	△ 100	100	496	99 700	△ 4 100	96	20 000	99 200	495	100
〔 早期栽培	8 580	△ 180	98	479	41 100	△ 4 200	91	478	100
〔 普通栽培	11 500	100	101	509	58 500	100	100	509	100
鹿 児 島	24 800	100	100	479	118 800	△ 3 200	97	24 400	116 900	479	100
〔 早期栽培	5 890	90	102	430	25 300	△ 1 700	94	439	98
〔 普通栽培	18 900	0	100	494	93 400	△ 1 500	98	492	100
沖 縄	914	△ 29	97	306	2 800	△ 90	97	910	2 780	309	99
〔 第一期稲	591	△ 88	87	375	2 220	△ 160	93	370	101
〔 第二期稲	323	59	122

注：1）作付面積（子実用）とは、青刈り用の面積を除いた面積である。

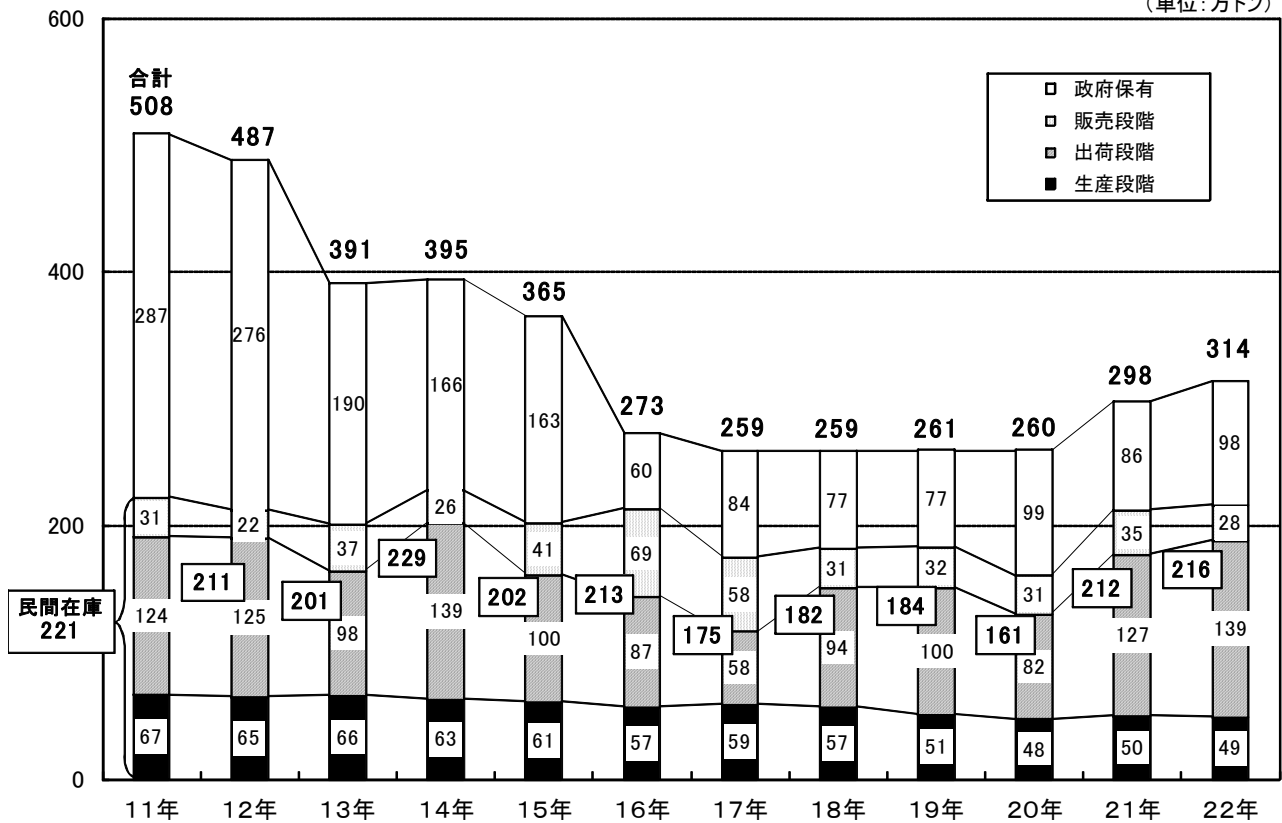
2）主食用作付見込面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む）から、需給調整の取組として取り扱う米穀等（加工用米、新規需要米等）の面積を除いた面積（見込み）である。

3）徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付見込面積は、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

4）沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから「…」で示しており、沖縄県計の10a当たり予想収量及び予想収穫量の算出には、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平均収量を用いた。

3 政府及び民間流通における6月末在庫の推移

(単位:万トン)



資料：農林水産省調べ

注：1) うるち玄米及びもち玄米の値である。

2) 各年の民間在庫量において、

① 平成16年以降については、年間玄米取扱数量500トン以上の業者(販売・出荷段階)の数量である。

② 平成15年については、

- ・ 販売段階の在庫量は、旧登録卸売業者の年間玄米取扱量500トン以上、旧登録小売業者の1,000トン以上の業者の数量である。

- ・ 出荷段階の在庫量は、年間玄米取扱数量500トン以上の業者の数量である。

③ 平成14年以前については推計値であり、

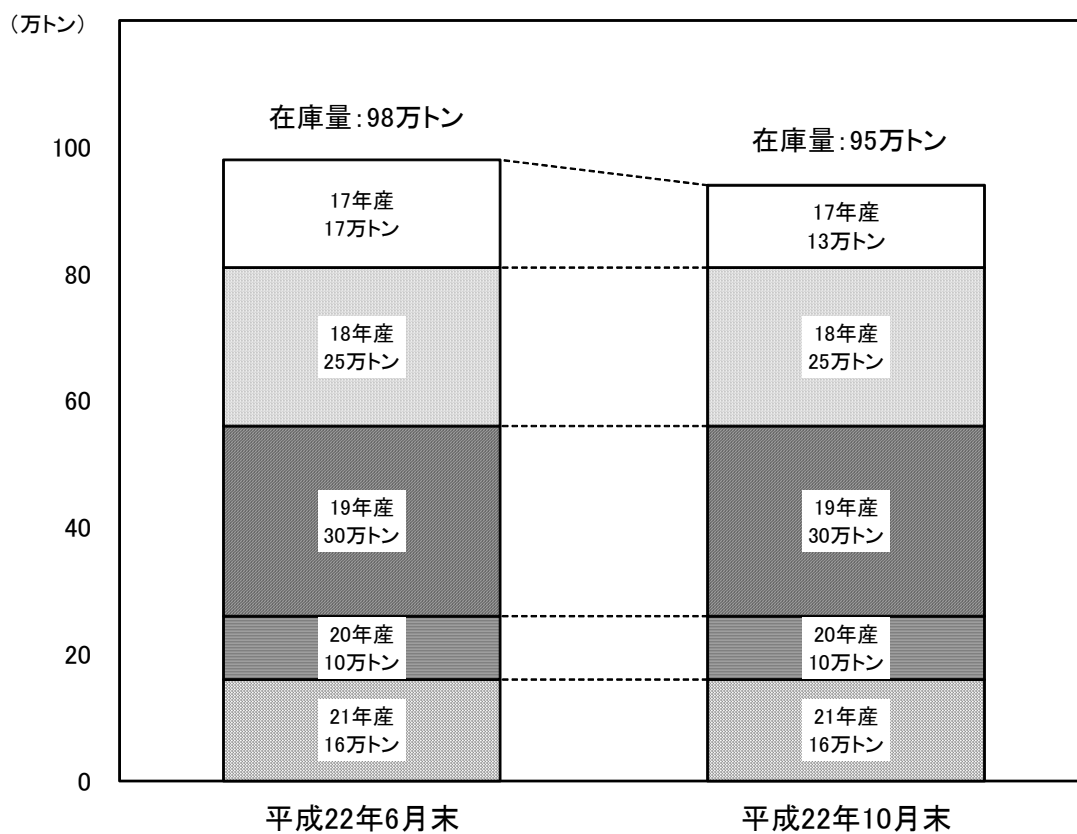
- ・ 販売段階の在庫量は、卸在庫量に小売在庫量(推計)を加えた数量である。

- ・ 出荷段階の在庫量は、系統在庫量に非系統在庫量(推計)を加えた数量である。

なお、生産段階の在庫量は、「生産者の米穀現在高等調査」(平成22年以降は「生産者の米穀在庫等調査」)を基に算出した在庫量から精米在庫量(推計)を控除した玄米在庫量である。

3) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

4 政府備蓄米の在庫の状況（平成22年10月末現在）



資料：農林水産省調べ

注：1) うるち玄米の数量である。

2) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

5 平成11/12年から平成21/22年までの需要実績

○平成11/12年（平成11年7月から平成12年6月まで）

	(単位：トン)					
	11年6月末在庫 ①	11年産米供給量 ②	12年6月末在庫 ③	民間需要量 ④=①+②-③	政府米の 販売数量 ⑤	全体需要量 ⑥=④+⑤
全国	1,514,443	8,484,486	1,429,541	8,569,388	289,959	8,859,347
北海道	123,397	592,721	139,570	576,548	24,230	600,778
青森	49,410	297,873	34,417	312,866	5,489	318,355
岩手	68,947	316,045	52,411	332,581	9,531	342,112
宮城	87,749	418,704	61,725	444,728	7,703	452,431
秋田	125,800	501,919	166,550	461,169	16,897	478,066
山形	101,938	401,430	72,506	430,862	9,055	439,917
福島	58,640	430,960	35,381	454,219	8,532	462,751
茨城	28,461	384,274	41,081	371,654	7,447	379,101
栃木	41,338	333,509	73,357	301,490	18,165	319,655
群馬	3,549	89,149	1,389	91,309	6,581	97,890
埼玉	14,523	171,030	6,931	178,622	503	179,125
千葉	19,191	323,302	28,990	313,503	3,438	316,941
東京	0	999	0	999	0	999
神奈川	1,470	15,625	934	16,161	279	16,440
新潟	89,478	594,019	132,112	551,385	14,780	566,165
富山	33,736	209,940	44,636	199,040	10,339	209,379
石川	14,974	135,139	22,752	127,361	4,625	131,986
福井	14,830	144,529	17,301	142,058	4,395	146,453
山梨	812	29,774	1,250	29,336	2,196	31,532
長野	26,764	219,290	23,805	222,249	10,104	232,353
岐阜	7,489	127,466	11,260	123,695	3,734	127,429
静岡	1,474	100,403	2,815	99,062	804	99,866
愛知	11,321	151,984	8,638	154,667	1,601	156,268
三重	8,908	166,013	10,650	164,271	9,861	174,132
滋賀	19,474	182,430	20,859	181,045	13,206	194,251
京都	6,599	83,677	6,589	83,687	2,979	86,666
大阪	283	32,234	284	32,233	0	32,233
兵庫	18,151	200,347	33,498	185,000	6,964	191,964
奈良	526	50,395	1,791	49,130	1,736	50,866
和歌山	1,197	41,128	465	41,860	609	42,469
鳥取	12,880	74,363	7,829	79,414	5,950	85,364
島根	12,173	103,344	14,008	101,509	2,714	104,223
岡山	19,140	182,405	14,938	186,607	3,969	190,576
広島	19,438	136,806	20,058	136,186	6,697	142,883
山口	16,976	113,091	15,050	115,017	8,720	123,737
徳島	1,355	70,017	156	71,216	462	71,678
香川	11,870	74,570	4,129	82,311	6,015	88,326
愛媛	3,299	77,543	3,656	77,186	2,804	79,990
高知	992	59,662	1,052	59,602	687	60,289
福岡	31,286	175,953	24,614	182,625	8,129	190,754
佐賀	42,643	131,008	36,617	137,034	4,954	141,988
熊本	6,829	59,354	4,600	61,583	1,929	63,512
鹿本	31,401	168,640	18,401	181,640	7,069	188,709
大分	15,979	103,780	6,279	113,480	7,650	121,130
宮崎	8,242	97,125	2,033	103,334	5,673	109,007
鹿児島	4,511	106,867	1,174	110,204	10,754	120,958
沖縄	0	3,650	0	3,650	0	3,650

○平成12/13年（平成12年7月から平成13年6月まで）

	(単位：トン)					
	12年6月末在庫 ①	12年産米供給量 ②	13年6月末在庫 ③	民間需要量 ④=①+②-③	政府米の 販売数量 ⑤	全体需要量 ⑥=④+⑤
全国	1,429,541	8,847,725	1,306,222	8,971,044	143,987	9,115,031
北海道	139,570	619,694	112,253	647,011	15,151	662,162
青森	34,417	306,074	10,160	330,331	3,684	334,015
岩手	52,411	317,834	46,385	323,860	4,924	328,784
宮城	61,725	425,539	37,718	449,546	2,899	452,445
秋田	166,550	507,682	73,790	600,442	17,021	617,463
山形	72,506	398,920	56,057	415,369	1,997	417,366
福島	35,381	417,139	48,030	404,490	2,643	407,133
茨城	41,081	406,083	30,132	417,032	2,072	419,104
栃木	73,357	350,806	34,260	389,903	10,831	400,734
群馬	1,389	89,794	1,519	89,664	9,958	97,890
埼玉	6,931	178,539	12,600	172,690	581	173,271
千葉	28,990	336,088	18,674	346,404	2,212	348,616
東京	0	987	0	987	0	987
神奈川	934	15,783	1,312	15,405	97	15,502
新潟	132,112	601,435	85,697	647,850	9,316	657,166
富山	44,636	214,145	24,080	234,701	2,070	236,771
石川	22,752	135,397	19,992	138,157	878	139,035
福井	17,301	143,783	18,083	143,001	1,271	144,272
山梨	1,250	29,795	609	30,436	305	30,741
長野	23,805	217,045	17,260	223,590	2,518	226,108
岐阜	11,260	131,810	12,739	130,331	606	130,937
静岡	2,815	99,047	1,167	100,695	327	101,022
愛知	8,638	157,643	8,485	157,796	1,626	159,422
三重	10,650	170,717	6,633	174,734	3,947	178,681
滋賀	20,859	184,532	38,008	167,383	3,707	171,090
京都	6,589	85,470	7,761	84,298	2,992	87,290
大阪	284	32,487	399	32,372	0	32,372
兵庫	33,498	207,311	14,629	226,180	2,504	228,684
奈良	1,791	51,829	1,893	51,727	1,686	53,413
和歌山	465	40,713	435	40,743	66	40,809
鳥取	7,829	77,560	7,062	78,327	1,019	79,346
島根	14,008	107,073	14,379	106,702	2,442	109,144
岡山	14,938	188,174	10,410	192,702	2,308	195,010
広島	20,058	145,808	14,288	151,578	2,759	154,337
山口	15,050	129,760	23,045	121,765	3,628	125,393
徳島	156	70,418	156	70,418	332	70,750
香川	4,129	79,911	10,742	73,298	2,172	75,470
愛媛	3,656	84,337	2,947	85,046	1,023	86,069
高知	1,052	64,296	1,505	63,843	333	64,176
福岡	24,614	208,180	39,020	193,774	2,507	196,281
佐賀	36,617	156,024	48,933	143,708	4,169	147,877
熊本	4,600	71,469	3,057	73,012	1,815	74,827
鹿本	18,401	211,499	35,102	194,798	4,564	199,362
大分	6,279	137,472	9,237	134,514	3,093	137,607
宮崎	2,033	109,129	7,664	103,498	1,634	105,132
鹿児島	1,174	129,094	3,915	126,353	2,300	128,653
沖縄	0	3,580	0	3,580	0	3,580

○平成13/14年（平成13年7月から平成14年6月まで）

	(単位：トン)					
	13年6月末在庫 ①	13年産米供給量 ②	14年6月末在庫 ③	民間需要量 ④=①+②-③	政府米の 販売数量 ⑤	全体需要量 ⑥=④+⑤
全国	1,306,222	8,765,880	1,613,910	8,458,192	262,558	8,720,750
北海道	112,253	615,565	177,467	550,351	8,218	558,569
青森	10,160	297,540	46,309	261,391	4,435	265,826
岩手	46,385	310,960	81,522	275,823	12,757	288,580
宮城	37,718	419,072	103,622	353,158	6,726	359,884
秋田	73,790	514,619	99,944	488,465	40,919	529,384
山形	56,057	405,439	99,315	362,181	7,646	369,827
福島	48,030	424,512	62,790	409,752	3,953	413,705
茨城	30,132	385,703	35,154	380,681	3,291	383,972
栃木	34,260	345,460	44,841	334,799	9,927	344,806
群馬	1,519	88,956	8,670	81,805	3,654	85,459
埼玉	12,600	175,420	11,892	176,128	1,443	177,571
千葉	18,674	311,922	11,018	319,578	4,026	323,604
東京	0	940	0	940	0	940
神奈川	1,312	15,622	322	16,612	51	16,663
新潟	85,697	605,875	103,065	588,507	45,809	634,316
富山	24,080	213,803	41,976	195,907	3,331	199,238
石川	19,992	137,399	19,662	137,729	3,732	141,461
福井	18,083	145,852	21,202	142,733	3,290	146,023
山梨	609	30,005	1,291	29,323	679	30,002
長野	17,260	223,447	26,153	214,554	6,053	220,607
岐阜	12,739	132,555	14,875	130,419	935	131,354
静岡	1,167	96,273	2,323	95,117	636	95,753
愛知	8,485	158,662	11,636	155,511	1,306	156,817
三重	6,633	163,484	6,591	163,526	5,384	168,910
滋賀	38,008	179,406	30,925	186,489	6,164	192,653
京都	7,761	85,050	7,963	84,848	2,452	87,300
大阪	399	31,903	181	32,121	14	32,135
兵庫	14,629	206,655	16,106	205,178	5,605	210,783
奈良	1,893	49,665	2,722	48,836	1,948	50,784
和歌山	435	39,300	493	39,242	312	39,555
鳥取	7,829	77,913	10,012	74,963	3,286	78,249
島根	14,379	105,425	17,229	102,575	2,859	

○平成15/16年（平成15年7月から平成16年6月まで）

	(単位：トン)					
	15年6月末在庫 ①	15年産米供給量 ②	16年6月末在庫 ③	民間需要量 ④=①+②-③	政府米の 販売数量 ⑤	全体需要量 ⑥=④+⑤
全国	2,025,618	7,605,171	2,070,299	7,560,490	1,055,819	8,616,309
北海道	184,667	444,253	144,526	484,394	96,374	580,768
青森	94,980	158,070	57,942	195,108	32,353	227,461
岩手	86,777	223,563	84,731	225,609	40,303	265,912
宮城	120,605	278,489	107,569	291,525	59,419	350,944
秋田	144,817	464,022	160,001	448,838	77,538	526,376
山形	100,876	367,165	132,836	335,205	83,837	419,042
福島	87,696	367,146	112,007	342,835	38,304	381,139
茨城	60,352	357,145	82,062	335,435	47,411	382,846
栃木	68,668	309,589	87,019	291,238	71,454	362,692
群馬	23,577	85,918	20,655	88,840	23,157	111,997
埼玉	34,810	167,937	23,150	179,597	14,510	194,107
千葉	28,971	297,743	50,423	276,291	25,216	301,507
東京	405	807	211	1,001	0	1,001
神奈川	4,094	15,068	2,791	16,371	453	16,824
新潟	118,791	564,929	138,531	545,189	103,469	648,658
富山	42,231	196,984	55,221	183,994	32,268	216,262
石川	25,873	125,962	33,049	118,786	16,511	135,297
福井	22,871	130,160	31,325	121,706	15,243	136,949
山梨	7,936	28,090	7,519	28,507	791	29,298
長野	47,684	204,761	54,804	197,641	24,999	222,640
岐阜	38,991	119,423	29,546	128,868	6,294	135,162
静岡	15,016	87,408	15,476	86,948	3,094	90,042
愛知	28,295	149,073	30,048	147,322	13,245	160,567
三重	20,284	142,445	23,730	138,999	12,507	151,506
滋賀	41,043	159,319	40,632	159,730	22,090	181,820
京都	17,281	78,412	15,565	80,128	4,368	84,496
大阪	5,191	30,264	4,816	30,639	217	30,856
兵庫	35,714	187,227	40,050	182,891	5,811	188,702
奈良	12,201	47,437	8,896	50,742	3,882	54,624
和歌山	6,671	37,100	5,643	38,128	122	38,250
鳥取	18,339	64,760	19,515	63,584	8,635	72,219
島根	25,151	90,176	20,555	94,772	7,622	102,394
岡山	55,151	171,238	42,646	183,743	12,198	195,941
広島	40,219	133,199	37,803	135,615	12,016	147,631
山口	35,185	108,862	27,606	116,441	10,446	126,887
徳島	6,798	63,861	7,977	62,682	1,532	64,214
香川	22,372	73,641	19,689	76,324	8,479	84,803
愛媛	15,037	76,819	15,391	76,465	10,463	86,928
高知	6,591	59,080	7,019	58,652	611	59,263
福岡	60,630	191,164	42,225	209,569	19,150	228,719
佐賀	63,437	141,530	42,326	162,641	17,244	179,885
長崎	12,273	63,063	13,895	61,441	3,357	64,798
熊本	53,026	195,477	50,654	197,849	26,218	224,067
大分	26,838	125,936	26,267	126,507	18,428	144,935
宮崎	16,312	96,350	16,461	96,201	11,967	108,168
鹿児島	20,914	120,677	22,042	119,549	12,214	131,763
沖縄	0	3,430	0	3,430	0	3,430

○平成17/18年（平成17年7月から平成18年6月まで）

	(単位：トン)					
	17年6月末在庫 ①	17年産米供給量 ②	18年6月末在庫 ③	民間需要量 ④=①+②-③	政府米の 販売数量 ⑤	全体需要量 ⑥=④+⑤
全国	1,751,642	8,462,267	1,818,921	8,394,988	121,692	8,516,680
北海道	174,634	599,781	163,678	610,737	50,090	660,827
青森	61,184	279,051	64,287	275,949	12,249	288,198
岩手	83,161	298,977	83,754	298,385	525	298,910
宮城	101,289	381,771	92,532	390,529	297	390,826
秋田	108,536	461,394	119,647	450,283	2,148	452,431
山形	101,081	382,663	97,540	386,205	2,114	388,319
福島	75,463	419,770	78,625	416,608	3,190	419,799
茨城	60,198	394,475	55,508	399,164	5,630	404,795
栃木	70,231	340,634	66,910	343,955	5,108	349,063
群馬	16,740	90,389	17,996	89,133	6,622	95,755
埼玉	20,313	180,859	18,534	182,638	8,139	190,778
千葉	31,289	332,043	34,475	328,856	2,778	331,634
東京	192	834	174	852	0	852
神奈川	4,062	16,391	3,629	16,824	0	16,824
新潟	103,723	585,856	122,357	567,222	544	567,766
富山	38,184	201,855	41,074	198,965	710	199,675
石川	35,670	134,403	35,103	134,970	1,975	136,945
福井	31,132	137,063	34,182	134,013	420	134,433
山梨	7,204	30,500	7,419	30,285	38	30,323
長野	50,737	225,290	55,240	220,786	501	221,288
岐阜	31,542	126,198	31,848	125,893	441	126,334
静岡	15,496	94,985	16,129	94,352	241	94,593
愛知	28,816	158,210	27,512	159,515	2,351	161,865
三重	22,631	155,177	23,366	154,441	429	154,870
滋賀	37,258	180,479	42,158	175,579	2,134	177,713
京都	16,661	82,938	13,874	85,726	637	86,363
大阪	4,878	31,182	4,774	31,286	0	31,286
兵庫	36,095	205,617	40,934	200,777	193	200,970
奈良	8,451	49,991	9,354	49,088	390	49,478
和歌山	4,791	39,200	5,024	38,967	0	38,967
鳥取	16,306	72,602	18,180	70,727	649	71,376
島根	18,755	100,860	20,095	99,520	252	99,772
岡山	39,405	181,143	40,821	179,728	1,218	180,946
広島	25,823	139,154	31,725	133,252	3,551	136,803
山口	20,087	116,638	28,657	108,069	924	108,993
徳島	6,000	68,388	8,555	65,833	10	65,843
香川	11,274	75,982	19,856	67,401	713	68,114
愛媛	10,855	79,200	13,166	76,889	466	77,354
高知	7,518	65,479	8,538	64,459	5	64,464
福岡	29,868	192,495	35,476	186,887	640	187,527
佐賀	27,075	144,178	39,524	131,729	244	131,973
長崎	13,764	65,984	13,380	66,368	544	66,912
熊本	40,865	196,877	46,114	191,628	2,084	193,711
大分	21,313	119,204	23,292	117,225	217	117,442
宮崎	15,392	102,851	17,570	100,672	78	100,751
鹿児島	21,468	120,256	23,460	118,265	204	118,469
沖縄	0	3,000	0	3,000	0	3,000

○平成16/17年（平成16年7月から平成17年6月まで）

	(単位：トン)					
	16年6月末在庫 ①	16年産米供給量 ②	17年6月末在庫 ③	民間需要量 ④=①+②-③	政府米の 販売数量 ⑤	全体需要量 ⑥=④+⑤
全国	2,125,259	8,228,057	1,751,642	8,601,673	52,249	8,653,922
北海道	152,179	550,854	174,634	528,399	5,308	533,707
青森	62,140	281,922	61,184	282,878	1,603	284,481
岩手	86,459	302,351	83,161	305,649	1,509	307,158
宮城	110,024	400,468	101,289	409,203	738	409,941
秋田	163,358	415,080	108,536	469,902	3,129	473,031
山形	136,727	365,761	101,081	401,407	497	401,904
福島	118,805	432,643	75,463	475,985	1,357	477,342
茨城	83,541	406,224	60,198	429,568	919	430,487
栃木	88,366	359,783	70,231	377,918	5,357	383,275
群馬	21,210	90,926	16,740	95,396	1,297	96,693
埼玉	23,343	192,069	20,313	195,099	2,191	197,290
千葉	59,874	336,937	31,289	365,522	1,562	367,084
東京	211	865	192	884	0	884
神奈川	2,812	16,590	4,062	15,340	39	15,379
新潟	141,890	563,886	103,723	601,653	3,671	605,324
富山	55,954	205,354	38,184	223,124	1,875	224,999
石川	35,922	132,149	35,670	132,400	448	132,848
福井	31,969	140,409	31,132	141,246	929	142,175
山梨	7,520	30,378	7,204	30,695	37	30,732
長野	55,655	218,007	50,737	222,925	23	222,948
岐阜	29,877	125,100	31,542	123,435	415	123,850
静岡	15,547	97,845	15,496	97,896	89	97,985
愛知	30,370	156,568	28,816	158,122	4,396	162,518
三重	24,418	157,961	22,631	159,749	720	160,469
滋賀	41,477	173,605	37,258	177,824	458	178,282
京都	15,618	82,483	16,661	81,440	88	81,528
大阪	4,816	32,475	4,878	32,413	14	32,427
兵庫	40,934	190,062	36,095	194,902	1,509	196,411
奈良	8,930	49,193	8,451	49,792	97	49,799
和歌山	5,750	38,400	4,791	39,359	11	39,370
鳥取	19,888	66,626	16,306	70,208	0	70,208
島根	21,475	97,695	18,755			

○平成19/20年 (平成19年7月から平成20年6月まで)

Table showing rice production and consumption statistics for Heisei 19/20. Columns include: 19年6月末在庫, 19年産米供給量, 20年6月末在庫, 民間需要量, 政府米の販売数量, 全体需要量. Rows list various prefectures and the total (全国).

○平成20/21年 (平成20年7月から平成21年6月まで)

Table showing rice production and consumption statistics for Heisei 20/21. Columns include: 20年6月末在庫, 20年産米供給量, 21年6月末在庫, 民間需要量, 政府米の販売数量, 全体需要量. Rows list various prefectures and the total (全国).

○平成21/22年 (平成21年7月から平成22年6月まで)

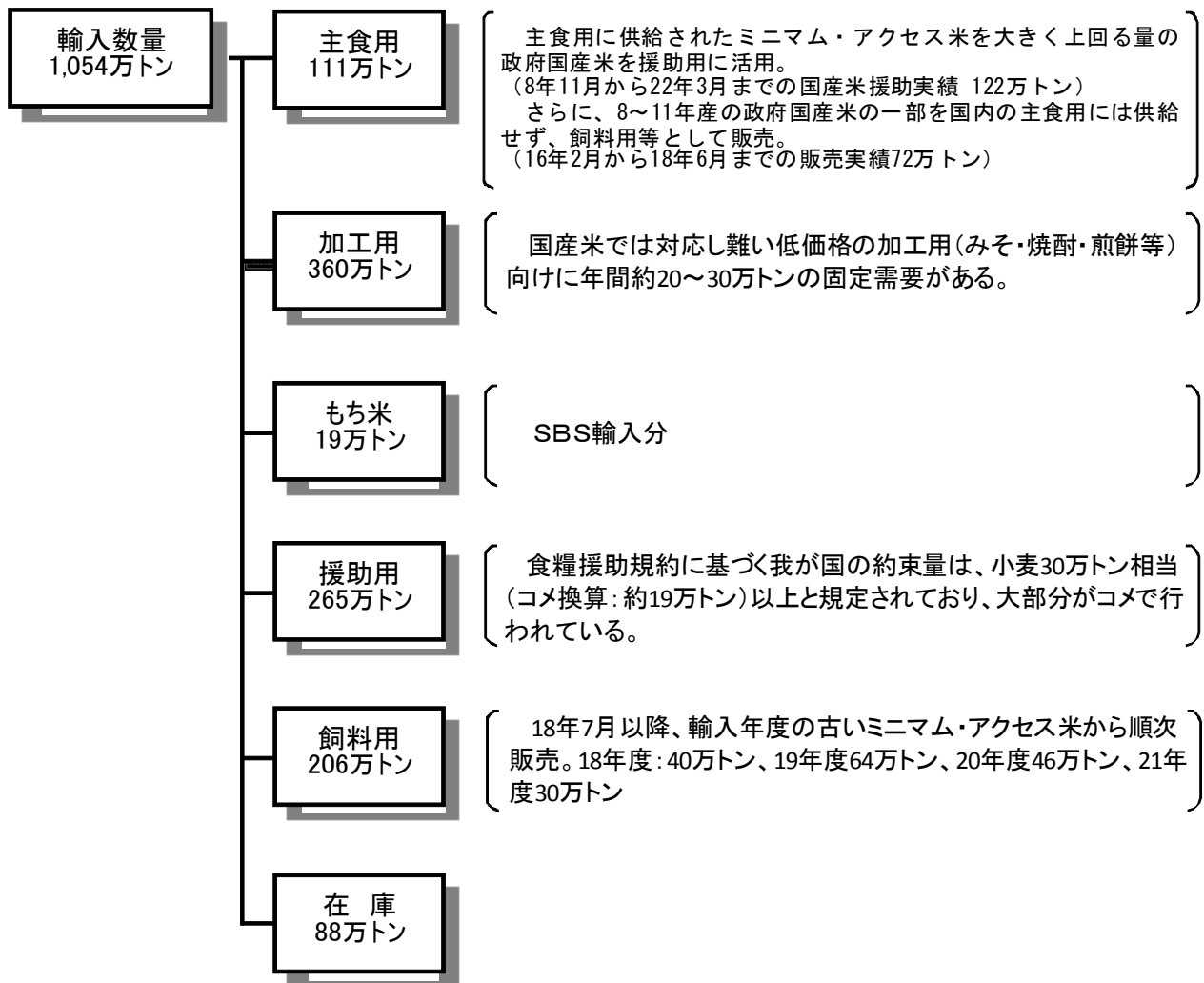
Table showing rice production and consumption statistics for Heisei 21/22. Columns include: 21年6月末在庫, 21年産米供給量, 22年6月末在庫, 民間需要量, 政府米の販売数量, 全体需要量. Rows list various prefectures and the total (全国).

注:1) 平成15/16年の需要量は、平成15年産米の政府追加買入れが行われたことに伴い、生産量について再計算を行っているため、平成16年11月作成の基本指針で公表した数値と異なる場合がある。

2) 全国欄は、産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、都道府県の合計と一致しない。

3) ラウンドの関係で計が内訳と一致しない場合がある。

6 ミニマム・アクセス米の販売状況（平成7年4月～平成22年10月末）



資料：農林水産省調べ

注：1) 輸入数量は、平成22年10月末時点での政府買入実績である。

2) このほか食用不適品として処理した3万トン、バイオエタノール用へ販売した2万トンがある。

3) 在庫88万トンには、飼料用備蓄35万トンが含まれる。